

H29 年度医療技術等国際展開推進事業専門家派遣報告書

医学医療系消化器内科 講師 奈良坂俊明

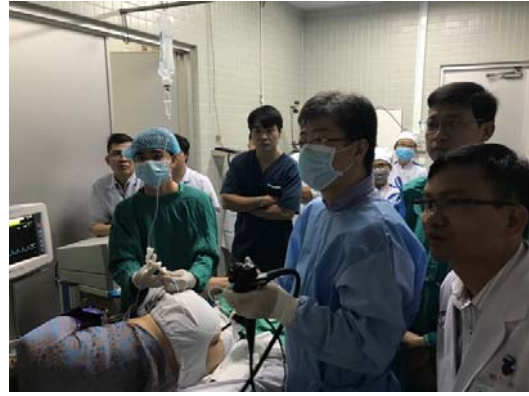
派遣期間： 平成 29 年 11 月 12 日 ～ 平成 29 年 11 月 17 日

この度平成 29 年 11 月 12 日から 17 日の期間でベトナムのチョーライ病院の内視鏡科を訪問してまいりました。チョーライ病院を訪れるのは 2 年前に引き続き今回で 2 回目です。今回実際に活動が出来たのは 13 日月曜日から 16 日木曜日まででした。今回のメインイベントは 14 日に行われた消化器内科、消化器外科合同の **Gastrointestinal disease seminar** でした。筑波大学からは私の他に国際医療センターの秋山先生、消化器外科の大城先生、高橋先生、小川先生が参加されました。本来はチョーライ病院のほか、地方の病院からも演題がある予定でした。しかし、台風被害の影響で地方の病院は参加できなくなってしまった様でした。しかし、セミナーでは活発なディスカッションがされました。私は小さなポリープに対する **cold polypectomy** という高周波を使わない大腸ポリープの切除手技について発表をいたしました。13 日と 16 日には大腸ポリープの内視鏡切除を行い、セミナーで発表した **cold polypectomy** のデモンストレーションも行いました。チョーライ病院の先生方もかなり興味を持たれていたようでした。また、15 日には直腸の **LST** に対する **ESD** (粘膜下層剥離術) のデモンストレーションを行いました。前回、今回共に手技のデモンストレーションを中心に行ってきましたが、残念ながらチョーライ病院の先生の手技を見る機会がありませんでした。今後は現地の先生の手技を見ながら指導が出来ると良いと感じました。

活動時の写真等



Gastrointestinal disease seminar



大腸 ESD のデモンストレーション